

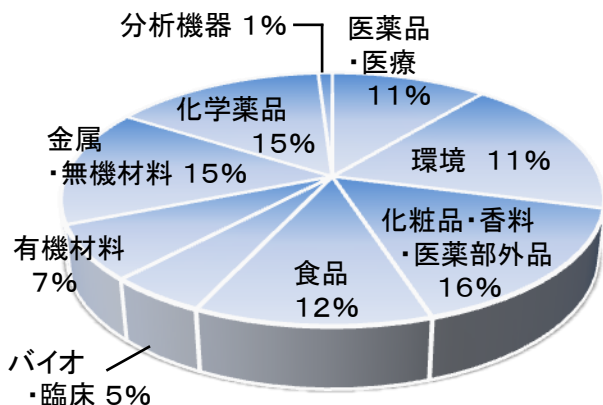
# 日本分析化学専門学校の卒業生ができること



## 多様性 (業界編)

本校では様々な分野で役立つ基礎・基本となる「分析化学」を1年次で学び、2年次では、各学科の専門分野に関する知識・技術を修得しております。

各学科から医薬、食品、環境、バイオなどあらゆる企業様のニーズにお応えできる人材を紹介することができます。



平成26年度 求人企業の割合(業種)

### ◆実験内容

|             |                     |
|-------------|---------------------|
| 資源分析化学科     | ：環境分析、材料分析実験        |
| 有機テクノロジー学科  | ：有機合成実験             |
| 生命バイオ分析学科   | ：食品分析、医薬品分析、バイオ分析実験 |
| 医療からだ高度分析学科 | ：臨床検査、遺伝子操作実験       |

### ◆卒業生の就職先企業名 (一部抜粋)

三栄源エフ・エフ・アイ(株)、(株)コベルコ科研、共和薬品工業(株)、交洋ファインケミカル(株)、(株)住化分析センター、住友精密工業(株)、(株)大同分析リサーチ、(株)タツタ環境分析センター、日東薬品工業(株)、丸大食品(株)、(株)三井化学分析センター など



## 専門性 (職種編)

卒業生の技術面については、ご採用いただいております企業様より、大学生に負けない専門性を高く評価いただいております。また、大学生を採用するよりも、若くて元気で素直な本校の卒業生の方が、鍛えがいがあるということで、大学生よりも本校卒業生を優先的にご採用いただいている企業様もございます。

学校としても、アカデミックな講義中心ではなく、企業様のニーズに技術面で応え得る技術者の育成に力を入れております。以下のような技術を見つけた本校卒業生は、学んだことを活かせる現場でお世話になっております。

### ◆資格取得

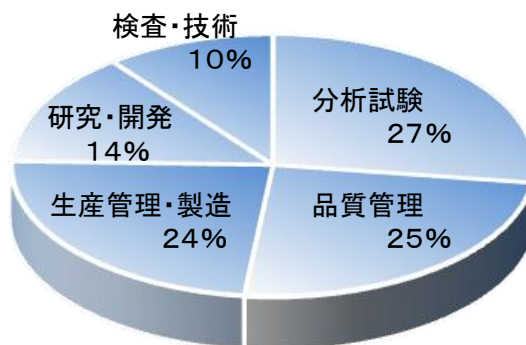
危険物取扱者(甲種、乙種)、臭気判定士、公害防止管理者(水質など)、有機溶剤作業主任者、化粧品総括製造販売責任者、化粧品製造業責任技術者 など

### ◆できる技術操作

容量分析(滴定、逆滴定など)、重量分析、定性分析、有機合成、構造解析、無菌操作、微生物の培養、細菌の単離、実験器具の扱い(メスアップ、ろ過、秤量など)濃度計算、検量線作成(標準添加法) など

### ◆使える分析機器

HPLC(高速液体クロマトグラフ)、GC(ガスクロマトグラフ)、FT-IR(フーリエ変換赤外分光光度計)、AAS(原子吸光光度計)、DSC(示差走査熱量計)、FI(蛍光分光光度計)、サーマルサイクラー、安全キャビネット、高速遠心分離機、におい識別装置 など



平成26年度 求人企業の割合(職種)